

APショートハイドレーション療法を受けられる方へ

患者氏名:@PATIENTNAME 様 (ID:@PATIENTID)

	治療前日	治療1日目	治療2日目	治療3日目
	月 日	月 日	月 日	月 日
達成目標	身体的準備ができている	カテーテル管理に問題がない 嘔気嘔吐のコントロールが出来る		
治療・処置・薬剤	入院時に体重、身長、体温、脈拍、血圧測定を行います 持参薬がある方は薬剤師が確認させていただきます	検温・血圧測定を適宜行います 点滴の針を入れます 5時45分より点滴を開始します 9時30分に2種類の薬が入ります 点滴が8本があります 吐気止めを渡しますので指示通り内服してください	点滴が3本あります	退院前に検温、血圧測定をします 点滴が3本あります
検査	採血があります			
安静度・活動	病院内は自由です	長時間点滴があるので、できるだけ病棟内でお過ごしください 治療中は、点滴の針に注意して移動してください	病院内は自由です 吐き気や倦怠が強い時は安静にしましょう	病院内は自由です
栄養・食事	常食(さわやか食を希望の時は申し出てください) 治療後で十分に摂取できない時は果物や差し入れなど摂取可能な物を食べてください			
清潔・排泄	入浴・シャワーができます	体を拭くか、点滴をとめてシャワーをすることができます。尿量測定をしてください		
教育・説明・指導	看護師から入院診療計画書に沿って説明します 薬剤師から、治療・薬剤に関する説明があります。常用薬がある方は確認させていただきます	治療後は尿を十分に出すことが大切なので、水分摂取に心掛けましょう。飲水量も記入してください。 時間ごとに尿量をチェックして、尿量が少ないようであれば、注射が追加になります 吐き気止めは点滴の中にも入っていますが、それでもおさまらない時は注射や坐薬があるので、申し出てください	1日の点滴の数は決まっていますが、飲水量が不十分な場合は点滴が追加になります	体温38℃以下、食事が3割摂取できれば点滴中止して退院できます

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査を進めて行くにしたがって変わりうるものである。

注2 入院期間については現時点で予想されるものである。

姫路赤十字病院 産婦人科

2012年5月 作成

2020年10月 改訂

管理コード：A0700100